

## 1. 事業概要

- (1) 名称 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会  
練馬区立大泉障害者地域生活支援センター さくら
- (2) 所在地 〒178-0063 東京都練馬区東大泉5丁目35番2号
- (3) 連絡先 TEL 03-3925-7371 FAX 03-3925-7386
- (4) 事業種別 地域活動支援センターI型、基幹相談支援センター、指定特定相談支援、指定一般相談支援、障害者相談支援事業 ※地域生活拠点機能を有する事業所
- (5) 定員 地活I型 :20人/日以上 (利用登録) 1,368名  
委託相談 : 定員なし (実施) 424名 (支援) のべ11,454件  
計画相談 : 定員なし (契約) 48名 (実施) 190件  
地域移行 : 定員なし (契約) 0名 (実施) 0件
- (6) 職員数 常勤5、契約・パート職員7  
(内4名は、月1勤務のペア・ピア相談員2名、難病ピア相談員2名)

## 2. 練馬区立大泉障害者地域生活支援センターさくら サブミッション

「障害のあるご本人や家族が、思い描く自分らしさを自らの力で実現できるように支援します。地域と協働し、共生社会の実現に向けた地域作りをします。」

## 3. 本年度重点目標に対する結果

- (1) 障害に理解のある地域作り【全事業】  
障害に理解のある地域づくりとして、地域住民対象の福祉講座を3回実施した。また、区意思疎通促進手話言語条例普及の目的で、手話通訳者・区職員を対象の講座、区民対象の講座を実施した。この他公共機関スタッフ対象の障害理解促進講座を3回実施した。地域交流のプログラムとしては、さくらふるーれ祭りを実施し利用者、地域住民と4年ぶりの施設祭りができた。その他オープンスペースでの喫茶コーナーを再開した。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大及び非常時への対応【全事業】  
SNSによる情報発信、ウェブサイトのリニューアル、オンライン会議システム利用による面談、地域内研修(主催)等を行った。また地域内の難病者の利用を促進するため、難病当事者による難病相談の他、難病サロンを10月より開始した
- (3) 目的を持った学びのプログラムの提供【地活事業】  
生涯学習の視点で、学びについて計画し、実施した。テーマ「権利擁護」では、情報としてLLブック(やさしく読みやすい本)の紹介をオープンスペースにて実施した。生活に必要な情報入手のための「スマホ、SNS講座」を実施した。利用者の自主的活動支援では、学びたいことを話し合う「防災について」を取り上げ防災備品の取り扱いについて学ぶ。
- (4) 基幹センター機能の充実【基幹・全相談事業】  
地域内の体制作りとして、成人期の発達障害支援ネットワーク主催(定例会3回、臨床心理士のスーパービジョン1回、専門職対象の講座3回、区内の相談支援事業者対象を主催し、事例検討、地域の相談初任者・現任研修受入れなどを行った。所内の体制作りとして拠点事業、共生型事業、意思疎通条例等を理解する所内研修を実施した。他、困難事例の支援に取り組みつつ、その他のケースについては一部他の相談事業所に移行し事業所と連携した支援を実施した。
- (5) 相談支援での意思決定支援と関係機関への理解促進【基幹・全相談事業】  
自立支援協議会権利擁護部会の事務局を担った。「障害者の権利擁護における相談支援事業者への期待」を踏まえ、「改正障害者差別解消法合理的配慮の義務化」の流れを踏まえセミナーを開催した。区内相談事業所、企業、学校関係者障害当事者ほか多くの方の参加があり好評を得た。